

## 2つの数の和・積の問題 ④ (変域・整数)

なまえ \_\_\_\_\_

変域や整数の条件で、答えが変わるかを確かめる

ひづけ \_\_\_\_\_

頂点に変域に入るか、 $x$ が整数かを確かめよう。入らないときは、変域の端の値で比べよう。

- ① 和が8である2つの数があり、どちらも1以上です。一方を $x$ 、2つの数の平方の和を $y$ として、 $y$ の最小値と、そのときの $x$ を求めなさい。

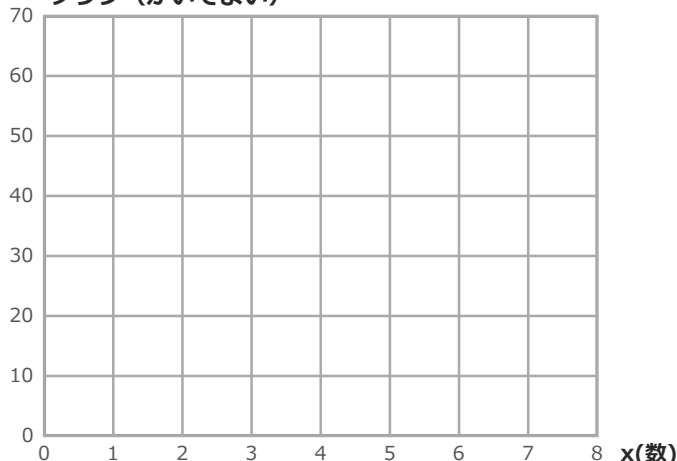
(1)  $x \cdot y$  (2) 変域・式・頂点 (確かめも)

(3) 頂点の $x$ は条件に合う? 合う・合わない (○)

(4) 答え \_\_\_\_\_

(5) 理由 \_\_\_\_\_

$y$ (和) グラフ (かいてよい)



- ② 和が20である2つの正の数のうち、大きいほうは14以上です。大きいほうを $x$ 、2つの数の積を $y$ として、積の最大値と、そのときの $x$ を求めなさい。

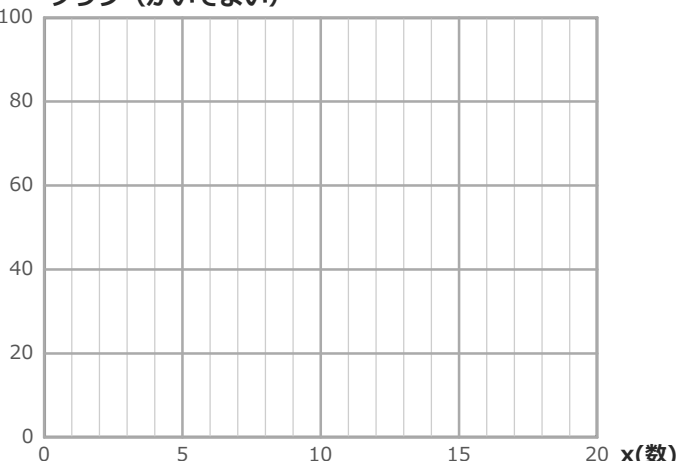
(1)  $x \cdot y$  (2) 変域・式・頂点 (確かめも)

(3) 頂点の $x$ は条件に合う? 合う・合わない (○)

(4) 答え \_\_\_\_\_

(5) 理由 \_\_\_\_\_

$y$ (積) グラフ (かいてよい)



- ③ 和が11である0以上の2つの整数があります。一方を $x$ 、2つの整数の平方の和を $y$ として、 $y$ の最小値と、そのときの2つの整数を求めなさい。

(1)  $x \cdot y$  (2) 変域・式・頂点 (確かめも)

(3) 頂点の $x$ は条件に合う? 合う・合わない (○)

(4) 答え \_\_\_\_\_

(5) 理由 \_\_\_\_\_

$y$ (和) グラフ (かいてよい)

